



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550
〒320-0066 宇都宮市駒生1丁目1番6号 コンセーレ (栃木県青年会館)
CONCERE 1-1-6 KOMANYU UTSUNOMIYA CITY TOCHIGI JAPAN 320-0066

(2015~2016) ROTARY CLUB OF UTSUNOMIYA SATSUKI

TEL 028-624-1417 FAX 028-624-1843 URL <http://www.facebook.com/satsukiRC>

宇都宮さつきロータリークラブ 会報 第 46 回 例会

日 時: 2015年7月6日(月)

19:00~20:00

会 場: コンセーレ

・開会	三森 富雄 SAA
-----	-----------

・点鐘	夏目 公彦 会長
-----	----------

・国歌 (君が代) 斉唱、ロータリーソング (奉仕の理想) 斉唱

・ビジター紹介	夏目 公彦 会長
---------	----------

メイク 飯村 慎一 (宇都宮90RC)	佐藤 節 (宇都宮陽北RC)
糸井 規雄 (宇都宮90RC)	卯木 伸男 (宇都宮90RC)
川名 悟 (宇都宮90RC)	甲斐 エイ子 (くるみの会音楽振興会)
辰巳 洋一 (入会予定者)	内藤 靖 (入会予定者)

・会長挨拶	夏目 公彦 会長
-------	----------

6月29日(月)は、和知会長・三森幹事の慰労会を花子で、おいしい料理と、お酒で盛り上がり、2次会は湯澤幹事の知り合いのお店で、カラオケで盛り上がり楽しい時間を過ごさせて頂きました。設営された小堀親睦委員長・委員会の皆様、ご苦勞様でした。

今日は、6月から切り替え時期で会長交代、7月初めての例会でございます。会長方針の卓話、湯澤幹事の挨拶があります。また、宇都宮90ロータリークラブ糸井会長、公共イメージ委員長卯木様から報告事項があるとのこととお見えになっております。

例会終了後は、理事会を予定しておりますので、関係者は例会終了後お残りください。よろしくお願いします。

新会員紹介 伊沢 正吉 様 (株式会社あしぎん総合研究所代表取締役社長)



伊沢新会員に、バナーとロータリーバッジをお渡し致しました。

Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

- ①国際ロータリー第 2550 地区 地区大会記念ゴルフ大会について
11 月 13 日（金）東松苑ゴルフクラブ（足利市）
- ②第 13 回日韓親善会議開催のご案内
- ③前期地区資金等の負担金送付依頼について
- ④年会費の納入依頼 会計より
- ⑤宇都宮陽南ロータリークラブとのゴルフコンペ
7 月 9 日（木）サンヒルズゴルフクラブ（宇都宮市）
- ⑥月初め理事会の開催

なし

会員総数 25 名 出席 19 名 出席率 76 %

飯村 慎一（宇都宮 90RC）、佐藤 節（宇都宮陽北RC）、
川名 悟（宇都宮 90RC）、夏目 公彦（宇都宮さつきRC）
湯澤 敦史（宇都宮さつきRC）、和知 孝道（宇都宮さつきRC）
三森 富雄（宇都宮さつきRC）、児玉 博利（宇都宮さつきRC）
齊藤 昇吾（宇都宮さつきRC）、内仲 祐介（宇都宮さつきRC）

- ・川名 悟（宇都宮 90RC）様、甲斐 エイ子（くるみの会音楽振興会）様から、ピアノコンクールのご案内がありました。
- ・糸井 規雄（宇都宮 90RC）様から、合同例会のお誘いがありました。
- ・卯木 伸男（宇都宮 90RC）様から、会長職が終わり肩の荷が下りたとお話がありました。

今日は、私の会長方針卓話ということで、7 月 1 日（水）から 2015-16 年度会長を飯村 慎一パストガバナーからご指名を頂きまして、和知会長から引き継ぐことになりました夏目でございます。どうぞ宜しくお願い致します。

私と飯村パストガバナーとの関係は、私の所属する栃木県建築士事務所協会の関係で、当時飯村パストガバナーが栃木県設備業協会の会長を務めておりました時に、会議の席と事務所協会の新年会の席でお会いする程度で、3 年くらい前からロータリークラブへの入会をすすめられておりましたが、私はロータリーという名前は聞いておりましたが、全く興味がありませんでしたので、飯村パストガバナーには生返事をするばかりで、意思表示はしていませんでした。

いつの日か、事務所に帰ると私の机の上に飯村さんの名刺が置かれてあり、私の留守中に何度か来ていただいており、ロータリーの誘いの件だなと思いました。数日後の夕方、突然私の事務所に来られて、入会をすすめられ飯村さんの人柄と熱意に負けて、わかりましたと返事をしてしまいました。今思うとあの時勇気をもって断っておけばこのようなところに立つこともなかったのにとおもいました。和知会長の 1 年をふりかえっての卓話の中に「はめられた」と言われましたが、私も声を大にしては言えませんが、入会してまもなく私の名前の前に会長エレクトという名称が入っており、会長エレクトってなんですかと聞いたとき、次期会長だよと言われ、俺そんな約束してないよと思いました。後の祭りでした。

私は、ロータリーに入会して、何もわからないまま例会に出席しておりました。例会が始まる前に鐘をたたいたり、歌を歌ったり、なんだか自分にはなじめないなと思いながら、

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

しばらくロータリーをやめようかなと迷っておりました。仕事も忙しいしといったなあ・・・と思っていました。いつの例会か記憶にないのですが、那須小川ロータリークラブの川俣氏の「会員増強について」の卓話を聞いて、クラブは維持・拡大して意義があるという事と、欠席者についても述べられていました。例会に魅力が感じられない。多忙である。何か自分のことを言われているようでした。川俣さんの言葉の中に、いくら忙しい人でも、週1回1時間くらいは誰でもできるのではと言われた事と、「動かずにダメだろうではなく、まず動いてみよう」という言葉が私の心に響きました。私もロータリアンの一人として前向きに考えなくてはいけないなと思いました。

少し私ごとの話になりますが私が所属する一般社団法人・栃木県建築士事務所協会の仕事で建築物の耐震診断を束ねる耐震診断業務委員会というところがございます。平成14年に、その委員長から私に突然電話があり実は、栃木県から栃木県の所有している昭和56年以前の建物が学校・体育館・警察庁舎など約450棟の耐震診断業務が事務所協会に発注されるのだが、急ぎの仕事のため工期2年で完了しなくてはならなくて私一人では手に負えないので手伝ってもらえないだろうかと言われました。私も木造耐震診断耐震業務委員長の仕事もひきずっておりまして、少し躊躇しましたが、分かりましたと返事をしました。耐震診断業務委員会の仕事は、協会会員に仕事を出す前に、事前に現場の確認・学校であれば校長先生に業務の説明など委員長と飛び回る日々が続きました。ここにいる皆さんは、耐震診断業務についてあまり理解がないと思いますが、学校・庁舎などの施設で、外からみると、ばってんの、筋違の補強材が入っている施設を見受けられると思いますが、本来であれば大きな地震がくれば壊れてしまう建物なので建て替えるのが一番なのですがなかなかお金のかかる仕事ですので建物に補強材を入れて当面2－30年は持たせようという考えで国が補助金を出してやっている仕事です。耐震診断は協会員の事務所が受け構造解析をして、判定にあげます。一般的に3・4階建ての校舎で設計期間は3か月くらいかかります。判定会は10時から17時30分まで1日がかかります。月1回の判定会ですが物件が混んでいたときは月2回行われました。宇都宮大学・足利工業大学・小山高専から判定員に選ばれた4人の教授が審査をします。各事務所の担当が4人の教授の前でまとめた報告書を説明して可否を決めます。はねられた物件は翌月の判定会に再提出になります。国交省も平成27年度に100%完了目指して各都道府県に支持を出しています。栃木県も98%くらいの完工で工事が進んでいます。ほぼ栃木県の学校・体育館などの施設は安全な建物になりました。栃木県の施設は約450棟ですが、そのほかに宇都宮市・小山市・佐野市・足利市などの各25市町村からの物件を入れると2400棟を超えます。

平成14年～27年で判定会の数は200回を超えました。その中の一員として働き、各施設が安全になった達成感は、ひとしおです。その間、いろいろなことがありました。その時の件の建築課課長さんは、海老原さんと言う方で、あるとき飲み会の席で酔いが手伝って協会の仕事が忙しくて自分の仕事が出来ずつい愚痴が出てしまいました。「こんな大変な仕事だとは思わなかった」と言った時に、夏目さん、大変だろうけど頑張ってくださいと言われました。夏目さん、どうせやらなくてはいけないんだから、「愚痴など言わないで、だまって、やった方が格好いいよ」と言われたときは、心にずしんとききました。なんでこんな話をしているのかというと、今回の会長役も自分として多忙の中での仕事を引き受けています。「どんなに忙しくても、週1回、1時間くらいはとれるのでは？」という言葉に自分も前向きにならないと、会員の皆様に申し訳ないと思います。和知会長と三森幹事は初代会長として「どうせやるなら、何もわかりませんが通用する1年目」に腹をくくって、さつきロータリークラブをリードして頂きました。本当にご苦労さまでした。1年目は「何もわかりませんが通用する」1年目でしたが2年目は、何と言ったら良いのか言葉が見つかりませんが皆さんの意見を尊重して、頑張りたいと思います。

1年を振り返れば

6月16日(月) コンセーレアイリスホールにて、宇都宮90ロータリークラブの卯木さんの司会のもとに設立総会。

6月17日(火) 国際ロータリー加盟認証

6月30日(月) 村上ガバナー補佐より卓話を頂きました。103歳で亡くなられたお母さんの残された「生まれて良かった」の言葉がいまでも耳に残っています。

7月 7日(月) 飯村パストガバナーより「基本を守ることの大切さ」の卓話を頂きました。

7月14日(月) 長嶋ガバナーより卓話を頂きました。「明るく楽しいロータリーを創りましょう」「ロータリーに輝きを」孔子の言葉に「暗さを呪うより、ローソクに火を灯した方が良い」120万人のロータリアンが一つずつローソクを灯せば、世の中は明るくなります。

7月28日(月) 和知会長所信表明。

8月25日(月) 藤井さんのお店・下野農園にて納涼懇親会。お店が休日にかかわらず4000円飲み放題、和知会長の誕生日だという事で大いに盛り上がり飲んだワインが半端でなく、赤字ではないかと心配しました。

9月 1日(月) 青少年交換委員会委員長 村上正子さんに卓話を頂きました。アメリカのフロリダに1年留学して返られた長谷川ミクさんの、話をうかがいました。赤いブレザーに、かけきれないほどの交換バッジが印象的でした。

9月20日(土) 地区大会に出席。大変盛り上がった大会で勉強になりました。

10月16日(木) 国際ロータリー加盟認証伝達式。台風が来ている荒れ模様の天気の中、国際元ロータリー会長田中作治様・長嶋ガバナー・板橋国際ロータリー元理事・他多くのご来賓を迎え盛大に執り行われた。

10月27日(月) 佐貫ガバナー補佐訪問

11月13日(木) 長嶋ガバナー訪問。佐貫ガバナー補佐よりお褒めの言葉を頂き無事終了。

12月15日(月) クリスマス家族会。奥様・子供さんも交えて楽しい家族会になりました。

12月22日(月) 最後の例会で22回を数えた。

1月19日(月) 新年初めての例会。年が明けて宇都宮三陽さつき合同例会。

3月 IM(インターシテイミーティング)に参加

4月 鬼怒グリーンパークの清掃活動、お花見会
クラブ創立25周年を迎える宇都宮90ロータリークラブと合同例会

5月 宇都宮10クラブの合同コンペ
宇都宮陽南ロータリークラブと合同例会

6月 1年間を振り返り会長卓話

6月29日(月) 会長・幹事慰労会。2次会まで設営されて楽しい会になりました。和知会長・三森幹事本当にご苦労さまでした。

ざっと私なりに1年間を主な行事をひろってみました。6月29日(月)の納会で45回を数えました。その間に2月に入会の久我さん、6月には吉川さん・三菅さん・伊沢さんの4名の方が入会して頂き25名のメンバーとなりました。さつきロータリークラブは、1人の退会者も出さずに4名の増員となり良かったなと思いました。

私は三森幹事を見ていて、幹事役は大変だなといつも思っておりまして、会長が幹事を選ぶんだよと言われ、簡単に幹事を引き受けてくれる人なんていないだろうと思いながら、頭の中では湯澤さんに頼もうと思っておりましたが、幹事をお願いしたいと、なかなかきりだせなくて困っておりましたが、ある日「湯澤さん幹事お願いしたいんだけどどうですか」と切り出したら、「夏目さんのためなら喜んで引き受けますよ」と快く引き受けて頂き、本当に感謝です。私は、どちらかというとあまり物事にこだわらない、おおざっぱな性格ですが、「湯澤さん、こうしたいんだけどどうですか?」とお願いすると、てきばきと細かいところまで気がついてくれて大変助かっております。これから、夏目・湯澤コンビで限

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

られた1年間ですが頑張ります。

長嶋ガバナーが、こんなお話をしておりました。「会長の任期は通常1年間です。1年間で自分の業績を残そうとするとうまくいかないでしょう。今までの流れ、先輩方が築いてきたことを大切にしてください。そして自分の会長の年が始まった時より、終わった時の方が少しでも良くなるようにしてください。」という事を述べております。私もこれから微力ではございますが、この言葉を肝に銘じて頑張っていきたいと思っておりますので、会員の皆さん宜しくお願い致します。

佐藤節代表、2014-15年度は、ほとんどの例会にご出席頂き、貴重な御意見、御指導頂きましてありがとうございました。飯村パストガバナーには、これからも宜しくお願い申し上げます。また、6月5日（金）は、お誕生日おめでとうございました。

2015-16年度 国際ロータリー会長方針

本年度の2015-16年度国際ロータリーK.R.ラビットラン国際ロータリー会長は「Be a gift to the World ・ 世界へのプレゼンになろう」をテーマに掲げられました。「人は手を閉じて生まれ、手を開いて世を去る」また「己の才能は、天から授かったもの」その授かりものを人々のために、そして世界のためにプレゼンターになりましょうということです。

中谷研一ガバナーは、このテーマを受けて「慈愛の花で地域を満たしましょう」を掲げました。中谷ガバナーは、医者という立場で23年におよびフィリピンで恵まれない子供たちのために奉仕活動をしておられます。地区51クラブを1700名の会員の皆さんと共に汗を流して、人道的プロジェクトを推進します。また、各クラブを支援すると共に、将来のリーダーを育成するため青少年奉仕及び財団奨学生の支援強化を行います。また、ロータリーの心を確立させ、クラブ拡大及び職業分類を再検討し充実させることで会員増強を推進していくとっております。

2015-16年度 地区方針と目標

1. 2015-16年度会長賞を奨励します。
2. 中核価値観と戦略計画を推進します。
3. End Polio Now を推進します。
4. 人道的プロジェクトを推進します。
5. クラブの発展を支援します。
6. 将来のリーダーを育成します。
7. ロータリーモーメント（心に残るロータリーの体験）
8. クラブ拡大を推進します。
9. ロータリー財団を支援します。（会員1人当たり\$150の支援）
10. ロータリー米山記念奨学会を支援します。（会員1人当たり18000円の支援）

夏目 公彦 会長方針

「ロータリーを理解し、奉仕の種を蒔こう」

種を蒔けば必ず花が咲き、実がなります、実がなった楽しみを分かち合いましょう。

活動方針

1. RIテーマとガバナー方針の理解と実践
2. 例会の充実と出席率の向上
3. 各委員会の充実と組織力の強化
4. 会員増強
5. 会員親睦の充実
6. IT化の推進
7. 14-15年度にお付き合い頂いた、各ロータリークラブの交友を継続推進

Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう



夏目 公彦 会長

・ 幹事所信表明

湯澤 敦史 幹事

文化的代表者は会長で、実務的代表者は幹事といわれています。私は、その字義のとおり、会長のやりたいことをスムーズに運ぶようにするアシスト役が幹事の役目で、その事務処理に徹しようと思います。地区研修資料に書かれてあるクラブ幹事の役割は、沢山あります。ちょっと目を丸くしていますが、少しずつ覚えて、実践していきたいと思っています。今年度は、会員の皆さんにいろいろお願いをすることがあると思います。それぞれの委員会の活動も、1年目のアイドリング期間も終わり、始動を始める時に来ていると思います。皆さんを巻き込んで情報を共有できる運営をして行きたいと思っています。

1つには、**face book** を利用した情報の発信を行いたいと思います。早い時期に勉強会を開きたいと思います。幹事報告ではクラブの状況、全体の状況がわかるような情報の発信を心掛けていきたいと思っています。そして、各委員会にも発案や活動の報告を促して行きたいと思っています。

幹事役を通じて、会長をはじめさつきロータリークラブ会員の皆さんに貢献をすることができればと思っています。これからの一年間、よろしくお願いいたします。

・ 点鐘

夏目 公彦 会長

・ 閉会

三森 富雄 SAA

Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう